

大会参加におけるコロナウイルス感染症対策について

神奈川県サッカー協会第4種少年少女部会発行のガイドラインを参考にして以下の点に気をつけ、大会に参加するようにしましょう。

- * 以下の事項に該当する場合は自主的に参加を見合わせる。
 - ・ 体調が良くない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - ・ 同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる。
 - ・ 過去7日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合。
- * 参加者全員がマスクを着用すること。
- * 参加者全員の健康チェックリストを提出してもらうこと。
- * 競技会に参加する上で大会本部が示す注意事項を遵守すること。
- * イベント中に誰とどのくらいの距離で何分位話したか、その時マスクを着用していたかなど、他人との接触状況を記憶しておく。（感染者発生発覚の際の濃厚接触者特定に役立ちます）

＜健康チェックシートの扱い＞

- * 選手は必要事項に記入して、保護者の確認を受けてから参加すること。
- * 選手・スタッフは「健康チェックシート」を当日のチーム感染対策責任者に提出すること。
- * チーム感染対策責任者は当日の参加者（選手・スタッフ等）の「健康チェックシート」を1カ月間保管すること。
- * 大会本部に挨拶をするときに、チーム感染対策責任者はチーム全体の健康チェック済を報告し、健康チェックシートは提出せずにチームで保管する。「参加者名簿」に当日の参加者（選手・スタッフ）を記載し提出。大会本部は「参加者名簿」を1カ月間保管すること。
- * コロナウイルス感染者が出た場合は、「大会本部とチーム感染対策責任者間の連絡」「チーム感染対策責任者とチーム内の連絡」を速やかに行うこと。併せて主管FAにも連絡をすること。

＜その他＞

- * 大会の観戦は個人での感染症対策を十分に行い、各会場のルールに従ってください。チーム責任者は、会場利用方法を遵守し、観戦保護者へも徹底してください。
- * 個人・チームでもコロナウイルス感染症対策をした上でご来場ください。
- * また、各諸室の窓、ドアの開放、運営関係者及びチーム関係者全員にマスク着用を義務化することにより、熱中症を発症するリスクが高まります。こまめな水分補給を心掛けましょう。
- * ガイドラインすべてを実施しても感染リスクをゼロにすることはできません。その点を理解した上で、競技会に参加してください。